

大会開催期間

オリンピック競技大会 2020年7月24日(金)～8月9日(日)

パラリンピック競技大会 2020年8月25日(火)～9月6日(日)

大会エンブレム



くみ いち まつ もん
組市松紋

「市松模様」を日本の伝統色・藍色で描き、粋な日本らしさを表現。3種の四角形の組み合わせには、「多様性と調和」のメッセージが込められています。

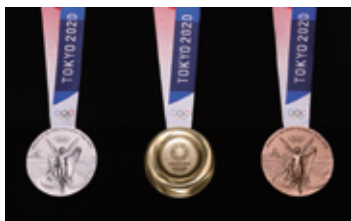
大会マスコット

「未来」と「永遠(とわ)」のふたつの言葉を結びつけて生まれた「ミライトワ」。素晴らしい未来を永遠に、という願いが込められています。東京2020大会を通じ、世界の人々の心に希望に満ちた未来をいつまでも輝かせます。



桜を代表する「ソメイヨシノ」と非常に力強いという意味の「so mighty」をかけた「ソメイティ」。東京2020大会を通じ、桜を愛でる日本の心とパラリンピックアスリートの素晴らしさを印象づけます。

大会メダル



©Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI

東京2020 オリンピックメダル

原石を磨くようなイメージで、光や輝きをテーマとしたデザインです。反射によって輝く光は、アスリートや周りで支えている人たちのエネルギーを象徴しています。スポーツで競い合い、頑張っている人が称えられる世界になってほしいという思いが込められています。

東京2020 パラリンピックメダル

人々の心を束ね、世界に新たな風を吹き込む「扇」をモチーフにしたデザインです。扇を束ねる「要」部分は、人種や国境を越え、人々の心をつなぐ束ねてくれるアスリート自身を表しています。扇面は、人々の心を生命力として捉え、日本に生きる自然「岩・花・木・葉・水」で表現しています。



©Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI

※東京2020大会ホームページ参照

TOKYO 2020 ID 登録

観戦チケット情報を含む
大会関連情報が配信されます。



【表紙の写真】

霞ヶ関カンツリー倶楽部 東コース10番
松の木を抜け、池を越えた先に、
深いバンカーがガードする名物ホール



KAWAGOE CITY GUIDE BOOK

東京2020 オリンピック・パラリンピック



川越市



川越が熱戦の舞台に!



ごあいさつ

いよいよ目前に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会。ゴルフ競技が開催される川越市では、市内の商店街等にオリンピックマスコットを描いたバナーフラッグの掲出、花や緑による街の飾りつけ、各種イベントの開催など、関係団体と連携し、市が丸となって大会を迎えるためにさまざまな事業に取り組んでいます。

このガイドブックでは、市の取り組みをはじめゴルフ競技や聖火リレーの概要などについて紹介しています。

東京2020大会を大いに盛り上げ、国内外に本市の魅力を発信するとともに、市民の皆様の上に深く刻まれる大会となるよう準備を進めてまいります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



川越市長 吉 幸博

ゴルフ競技

- 競技会場
霞ヶ関カンツリー倶楽部（東コース）
- 競技日程
男子 2020年7月30日(木)～8月2日(日)
女子 2020年8月5日(水)～8月8日(土)
7:30～15:30 (決勝のみ16:00まで)
- 競技概要
男女それぞれ60名の選手が出場
4日間72ホールの個人戦（ストロークプレー）
※合計の打数が少ない順に上位となる



リオ2016オリンピックの様子

霞ヶ関カンツリー倶楽部の歩み

1929年〔昭和4年〕に東コース、1932年〔昭和7年〕には西コースが開場し、日本で初めて36ホールを持つゴルフ場となりました。
1957年〔昭和32年〕に東コースで開催された、第5回カナダカップ（現在のワールドカップ）は、日本にゴルフブームをもたらすとともに、同倶楽部が世界へその名を知られるきっかけになりました。
1971年〔昭和46年〕からは、日本ジュニアゴルフ選手権の舞台となっており、毎年、18歳以下の若きゴルファーたちが熱戦を繰り広げています。

East Courses No18



Photo by Koji Aoki/AFLO

おもてなし

市ではまちの飾りつけや多言語による案内、暑さ対策に取り組んでいます。
身近でできるおもてなしとして、まちなかに花や緑を増やし、彩りを添えてみませんか。



川越駅東口デッキ上（植栽・看板）

クリアモール
（バナーフラッグ）



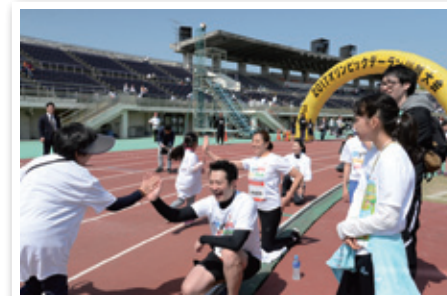
一番街（木製プレート）

イベント

東京2020大会に関するさまざまなイベントを開催しています。
家族や友人と参加して、大会を盛り上げましょう！



東京2020大会に向けた1年前イベント in 川越



2017オリンピックデラン川越大会



オリンピックコンサート2019 in 川越



2020人で踊ろう！東京五輪音頭-2020-



動画はこちら！

キャンプ・ホストタウン

タイ王国空手選手のサポートをはじめ、スポーツや文化を通じた交流を進めています。



2019年2月 タイ王国空手連盟と事前トレーニングキャンプに関する協定締結

2019年4月 タイ王国のホストタウンに登録

2019年8月 タイ王国空手代表選手団が事前キャンプを実施



市内で開催のタイの伝統行事「水かけ祭り」



事前キャンプでの公開練習



学校給食でタイ料理の提供

タイからの観光客も多い川越市。埼玉・タイ王国友好協会や埼玉在住タイ人クラブを中心に、以前からさまざまな民間交流が行われています。

さらに、川越市在住で同クラブの代表であるスパタラー氏が元タイ空手代表選手という縁などから、タイ王国との事前キャンプの締結や、ホストタウンの登録に至りました。

- ・事前キャンプ…選手が大会本番で最高のパフォーマンスを発揮するため、早めに開催国に入りトレーニングを行うもの
- ・ホストタウン…東京2020大会の参加国と相互交流を図る地方公共団体を登録する国の制度

タイ王国

Kingdom of Thailand

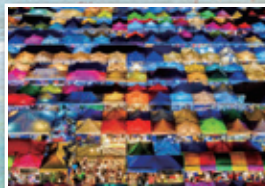
- 首都：バンコク
- 人口：6,918万人
(2018年10月IMF推計)
- 面積：約51万4千km²
(日本の約1.4倍)
- 言語：タイ語



王宮 (バンコク)



ワット・サイ・チャイ・モンコン (仏教寺院)



ラチャダー鉄道市場



スパタラーさん

タイには
おいしい食べ物や
美しい建物など
見どころがたくさん！
ぜひ遊びに来てね！

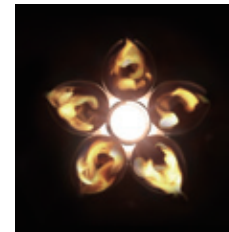
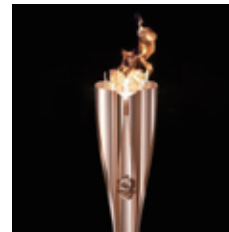
画像提供：タイ国政府観光庁

聖火リレー

東京2020オリンピック聖火リレーのコンセプトは、「Hope Lights Our Way/希望の道を、つなごう。」です。支えあい、認めあい、高めあう心でつなぐ聖火の光が新しい時代の日の出となり、人々に希望の道を照らしだします。

2020年7月9日 たくさんの想いをのせた聖火が川越に！

蔵造りの町並みを聖火ランナーが通ります。



画像提供：Tokyo 2020

1964年東京オリンピックの聖火リレーは、2日間かけて埼玉県内を通りました。

東京2020オリンピック聖火リレーは、3月26日から121日間(移動日を含める)で全国47都道府県を巡ります。埼玉県は46番目、7月7日から7月9日までの3日間で40市町を駆け抜け、東京都への最後のバトンをつなげます。



1964年当時の聖火リレーの様子 画像提供：さいたま市

ホームページ・Facebook

川越市特設ホームページ

東京2020大会に向けたイベントや取組みなどの情報をお知らせしています。

「川越 2020」
で検索！



川越市オリンピック大会室公式Facebook

ホームページの掲載情報に加え、オリンピックに向けた活動等を紹介しています。

フォローと「いいね！」をお願いします！

